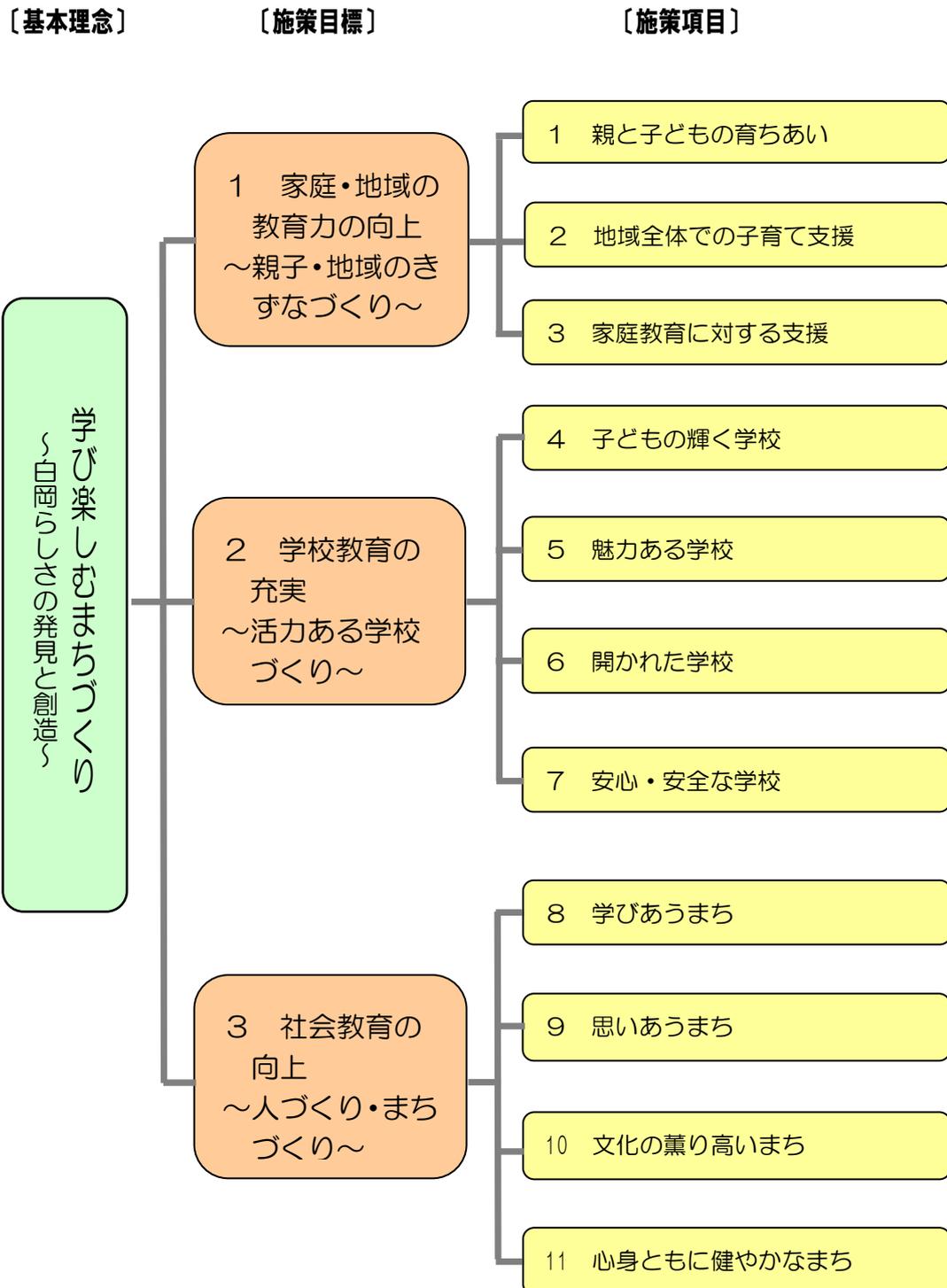


# 第5章 施策の方向

基本理念を実現するため、3つの施策目標と11の施策項目を設定し、次の体系に沿って施策を推進します。

## 施策の体系



# 第1節 家庭・地域の教育力の向上

～親子・地域のきずなづくり～

## 1 現状と課題

- ◆ 人は、家庭でしつけられ（人間性）、地域で育ち（社会性）、学校で「生きる力」を身につけます。その意味で、家庭教育は人間形成の根幹であるといえます。家庭においては、社会生活に必要な基本的習慣を身に付けさせるとともに、周囲と協調し自己を適切に表現できるようにするなど、心身の調和のとれた発達を図ることが求められています。また、家庭教育を各家庭に任せきりにするのではなく、地域社会全体で支え、見守っていく仕組みづくりが重要です。
- ◆ 核家族化の進展や地域コミュニティの希薄化とともに、地域ぐるみで子どもを育む意識が弱まりつつあります。そのため、世代間の子育て情報の共有化や家庭と地域との連携を促進することで「親力」や「地域の教育力」の向上を図ることが大切です。そこで、既存の子育て団体同士を結びつけるとともに、新たな取組を創造するため「町ぐるみん白岡」が設立され、地域社会全体の教育力の向上を目指しています。土曜日・日曜日を中心に各種体験型の学習メニューを提供し、親子や兄弟で同じ体験を共有することで、親子のきずなづくりを図っています。また、家庭教育学級は各小・中学校に委託し開催しているほか、合同講座を年2回開催し、家庭教育の充実を図っています。家庭・地域・学校・行政などが連携し、地域で子どもと一緒に育てる取組を一層推進していく必要があります。

## 2 施策の方向

### (1) 親と子どもの育ちあい

#### ① 親力の育成事業の推進

家庭教育学級や「親の学習講座」の充実を図るなど、親力の育成に努めます。

#### ② 子育て情報の提供

「広報しらおか」「市公式ホームページ」「いきいきkids」などを活用し、子育て情報を提供します。

### ③ 各種事業への保護者の積極的な参加

保護者向け学習プログラムの開催日時や会場を工夫するなど、各種事業への保護者の積極的な参加を促します。

### ④ 体験的な学習機会の充実

「ウィークエンドいきいき体験教室」や「自然ふれあい体験教室」など、交流や体験的な学習機会の充実を図ります。

## (2) 地域全体での子育て支援

### ① 「町ぐるみん白岡」の活動支援

「町ぐるみん白岡」が実施する各種事業に対して積極的な支援を行います。

### ② 地域の子育てネットワークづくりの推進

既存の地域子育て支援組織同士の情報交換や交流を支援します。

### ③ 親子で取り組める体験活動の推進

「ウィークエンドいきいき体験教室」など、親子で活動することができる学習機会の充実を図るとともに、「町ぐるみん白岡」の活動を支援し、多様なプログラムの提供に努めます。

## (3) 家庭教育に対する支援

### ① 子育てについての家庭の意識改革の推進

「町ぐるみん白岡」が進める「我が家の約束」宣言などの取組を支援し、子育てにおける家庭教育の重要性を普及・啓発します。

### ② 家庭教育活動における指導者育成

家庭教育活動における指導者を育成するため、家庭教育アドバイザー研修会の受講促進を図るとともに、「町ぐるみん白岡」の指導者育成活動を支援します。

### ③ 家庭教育アドバイザーの活動支援

家庭教育学級や新入学児の保護者を対象とした「親の学習講座」などの機会に、家庭教育アドバイザーを講師とするなど、積極的に活動を支援します。

### ④ 各小・中学校PTAや子ども会などの子どもに関わる団体の育成

各小・中学校PTAや子ども会など、子どもに関わる団体への支援の充実を図り、地域の子育て支援組織の活性化を図るとともに、組織に携わる保護者や地域の支援者の活動を促進します。

〔地域住民の役割〕

- ◆ 「町ぐるみん白岡」の取組を支援し、家庭・地域・学校が協働で子どもたちを育みます。

### 3 数値目標

指標名	単位	実績値 平成 27 年度	目標値 平成 33 年度
「町ぐるみん白岡」関連事業数	事業	7	10
体験・交流型事業数	事業	11	13